

あなたの大切な人との信頼関係を しっかり作り、絶対に壊さない方法

エニアグラム講座

こんにちは、にいみひろこです。

『未来を創るコーチ』とか、

『エニアグラム伝道師』と名乗って活動していますが、

キーワードは、『「人を育てる人」を育てる』。

子供や部下や、自分自身を「育てる人」を、コーチングやコンサルでサポートしています。

ですが、今日は最初にちょっとショックなお話を…

あなたは、その子とずっと幸せな生活が送れると思いませんか？

あなたは、今、きっと幸せですよ。

大好きな家族と、幸せな生活を送っていることでしょう。

とはいっても、

子供は、言うことを聞かなかったり、

わがママを言ったり、

いい加減にしてよ〜！と思うことがあったりと、

大変なこともたくさんあるでしょう。

でも、それも含めて「幸せな時間」で、

かけがえのない子供の笑顔は、

そんな大変さを吹き飛ばしてくれるほどのパワーがありますよね。

子供が大きくなったら、

一緒に映画を見に行こう。

一緒に買い物に行こう。

友達みたいな親子関係でいたいな。

海外旅行も行きたいよね。

運動神経がいいから、一流のスポーツ選手になるかも！？

そんな子供との夢を思い描いて、

ワクワクしていることでしょう。

そして、そんな子供との将来の時間を過ごすために、

子供にとって良いと言われることは何でもしてあげたいと、

たくさんの機会を作ってあげたいと、

情報を探し、努力していらっやと思います。

親として、子供を幸せにしてあげたい。そして、その責任がある。

子供が幸せな生活を送るためには、

不自由しないお金があった方がいいし、

そのためには、良い大学・会社に入った方がいい。

だとしたら、もう少し、お勉強も出来ていた方がいいし、

スポーツもできた方がモテるよね。

じゃあ、やっぱり、塾やスポーツクラブも行かせたほうがいいのか。

どうせ、塾やスポーツクラブにやるんだったら、

高いお金も出していることだし、
もう少し頑張ってもらいたいけど。
ここで、頑張っている結果が出せていると、
この後、順風満帆なんだから。

子供が生まれたときは、
生まれて来てくれて、ありがとう。
生きていてくれたら、それだけで幸せだよ。
そんな想いで抱きしめていたのが、
だんだん期待は大きくなり、
もっと、勉強してほしい。
もっと、ハキハキと答えてよ。
もっと、落ち着いてほしいんだけど。
もっと、他のお友達と仲良くしてくれないかな。
と、もっと、もっとが多くなる。
でも、それは全部、**その子を思っ**ての愛情。

だんだんと、そんな思いも強くなり、
不満も出てくるけれど、

それでも、それが幸せだとわかっている。

でも、あなたは、

その幸せが、ずっと続くものだと思っていないませんか？

**子供の笑顔と一緒にその幸せな時間が、
ある日突然になくなってしまいかもしれません。**

あなたは、その幸せな生活の中に、

そんな落とし穴が潜んでいることに、

全く気付いていません！

ここに、その幸せな時間を、

ある日突然、失ってしまった女性の話があります。

もちろん、病気や交通事故で、

ある日突然、その幸せな生活を奪われてしまうということもあると思います。

でも、彼女の話は、そんなことではありません。

彼女が、それを「**知らなかった**」

たったそれだけのために、起こってしまったことなのです。

大切な子供たちとの生活

その女性は、ある大手半導体設計会社のエンジニアでした。

かなり忙しく、責任ある仕事なので、

残業や休日出勤も当たり前。

それでも、毎日、毎日、家族のために、

食事を作り、掃除、洗濯、子供の世話…と、

大忙しの毎日を送っていました。

でも、いつのころからか、ご主人とうまく行かなくなり、

それは、年々深まっていくばかり。

子供たちのためにと、何年も我慢していました。

でも、もう限界でした。

自分もダメになる。

いつも忙しく、イライラし、笑うことがなくなり、子供たちにも怒ってばかりの毎日に、

何年も悩んだ挙句、彼女は決心しました。

別居しよう。

子供たちのためにも、母親が笑ってないのはよくない。

両親と一緒にはいられなくても、

父親と居るときは笑顔で、母親と居る時も笑顔でいられた方が、

子供たちにとってもいいに決まっている。

そして、子供たち二人を連れて、家を出ました。

子供たちが大きくなったら、

一緒に買い物や、食事に行ったり、

一緒に料理作ったり、

いつも笑顔で、友達みたいに話している。

そんな幸せな時間を思い描いていました。

子供にイヤな思いはさせたくない、

値段は多少高くても、学校に便利な場所の新築のアパートを借りました。

授業参観等の学校行事には、

どんなに忙しくても、たとえ遅れたとしても絶対に行く決めていました。

別居したからとお金に困らせたくない。

子供たちのためにもと、ますます一生懸命に働いていました。

子供の部活の応援や送迎や、年に一度の旅行等、

楽しいこともたくさんあったし、やりたいこともやってきました。

大変なことも、全部、子供たちや自分のため。

それも含めて、幸せな時間でした。

ただ、

別居したりするから子供たちは…なんて言われないように、

厳しくするのは、子供たちが一人前になるために必要な事。

勉強、部活等、やるべきことは、ちゃんとやらせました。

サボって問題が起こったら、先生に怒られて来いと責任をとらせました。

ダメなことは、断固としてダメといたしました。

もし、それでもやりたいことがあったら、お母さんをちゃんと説得しなさいと。

この子供たちをちゃんと自立した、人に迷惑をかけない大人に育てることが、自分の責任。

それが、彼女の、子供たちに対する**愛情の示し方**でした。

突然なくなった子供との生活

その結果、

子供たちは、もちろん多少の反抗や問題はあったにせよ、

目立った反抗期もなく、

2人とも、活発で友達思いのとてもいい子たちに育っていました。

2人とも、彼女の自慢の子供たちでした。

何の問題もありませんでした。

その日が来るまでは…

ある日、もうすぐお昼休みになるという会社での会議中に、

彼女に、メールが届きました。

お母さん、私、明日出ていくから。

お父さんが、お母さんにも話した方がいいっていうから、今、言ってます。

えええっ~~~~~!!!!!!!

もう、何が何だかわかりませんでした。

昼休みに、自分の車の中で、パニックになっていました。

何が起こったの？ どういうこと？ 娘は何を言ってるの？

彼女は、大声を上げて、泣き叫んでいました。

それには、理由があります。

大学生になって、娘さんはひとり暮らしがしたいと言っていましたが、

友達と夜遅くまで遊びたいということだとわかっていました。

なので、大学を卒業して、全て自分の責任でできるようになったら、

何をしてもかまわない。一言も口を出さない。

だけど、大学生のうちは、

お母さんがお金を払っていて、お母さんに責任があるので、口を出す。

ひとり暮らしは、大学を卒業してからにして。

彼女は、そう言っていました。

何度か、一人暮らしをしたいと言ってきましたが、

そのたびに同じ答えでした。

彼女を説得するに足りる説明ではなかったからです。

そして、それで、娘さんも納得していたのです。

それが、「明日出ていく」と。

しかも、

何度言っても約束を守らず、その理由を全て彼女のせいにして、

それが原因で別居したのに、

やっぱり約束した子供たちの養育費も払わず、

その他の分担すべきお金も払わない父親に、家を出る相談をしていて、

既に、父親に保証人になってもらいアパートの契約もしていて、

荷物も彼女がいない間に少しずつ運び出し、

2人で（多分、楽しそうに）新しい暮らしの準備をし、

そして、「お母さんにも言った方がいいよ」という上からの言い方。

あの子を育ててきたのは私だ！

ひとりで育ててきたのは私だ！

都合のいい時だけ甘い顔をしておこづかいをやって、

おいしいところだけを全部持って行く。

私が、一生懸命、育ててきたのに！

一体、**私の何が間違っていたの！？**

彼女は、そんな思いでいっぱいでした。

出ていく理由を聞いても、「門限が厳しい」というだけ。

でも、それまでの彼女を全否定していました。

つまり、「門限」が理由ではなく、

「それまでの全て」が理由だったのです。

彼女の想いは、届いていませんでした。

「授業参観に、お母さんはいつも遅れてしか来ない！」

送れてでも絶対行くと決めていた彼女の想いとは、随分違っていました。

そして、その夜、

娘さんが挙げてくる「あの時こうだった」に対して、

彼女は、「だって、それは、～だったからだよ。」と、

誤解を解くのに必死でした。

でも、もちろん、それは通じるはずもなく、

娘さんは、彼女を全否定したまま、出ていったのでした。

子供との幸せな時間は、ある日突然、なくなってしまったのでした。

そう、その「彼女」は、「私」です…

衝撃

娘が出ていってから、全く連絡が取れなくなりました。

かろうじてできたのは、

どうしても連絡しなくてはいけない事だけを、

別居した娘の父親に連絡して伝えてもらうという、

屈辱的な一方通行の連絡だけでした。

出ていってしばらくは、

なんて、わがまま娘なんだ！

と憤っていましたが、そのうちに、

私は何を学べと言われているんだろう？

そう思い始めました。

そして、その問いは、ずっと私の中で響いていたのです。

その答えがやってきたのは、

娘が出ていってから3年近くが経とうとしていた頃。

エニアグラムの合宿トレーニングに参加していた時でした。

私は、エニアグラムのタイプ1。

「私は正しい」という意識が強く、「間違う」ことをとても恐れます。

その傾向がとても強いことを、娘が出ていってから、

事あるごとに感じてはいました。

でも、自分が「間違っていた」ということはあり得ませんでした。

今までの子育てにしても、

「私は正しい、間違っていない」と信じてやってきたのです。

先のことなんてわからない。

それが子供たちにとって、いいことなのか、悪いことなのか、

それは、後から子供たちがどう思うかしかないのです。

だから、今は、それが正しいと思って、強い意志でやっていくしかない。

だから、いつも、「私は間違っていない」と思ってやってきたし、

その時まで、そう思っていました。

でも…

何かのワークをした時（もう、それが何だったかわかりませんが）、

気付いたのです。

私は、娘が出て行く最後のその時でさえ、

娘の気持ちを聴くことなしに、

「私が正しい」を主張していただけだったと。

「だって、それは～だったからでしょ。」と、誤解を解くことに必死だった私。

それは、そのまま、自分の正当性を主張していることだったと気付いたのです。

ショックでした。

衝撃でした。

娘に、申し訳なくてたまりませんでした。

お母さん、いつもそうだったんだね。

あなたの気持ちを受け止めることなく、

何が正しいかを説明して、その正当性を押し通していただけだった。

だから、出て行ったんだね。

その合宿後、すぐに娘に謝りたい気持ちにはなりましたが、

「お母さんが間違っていた」という言葉を出せるようになるまでには、

また、それから、数か月が必要でした。

それほど、私の自我は**「間違おう」ことを恐れ**、硬くガードしていたのです。

それからしばらくして、思い出しました。

ウチに、子育てのエニアグラムの本があることに！

もう、10年ほど前に買った本。

そのころ、エニアグラムを初めて知って、興味を持ち、

関係の書籍を読みあさっていたのに、

子供のタイプはよくわからないな…と、ちゃんと読みもしなかった子育ての本。

読んでみて、愕然としました。

そこには、私のタイプ（タイプ1）と、娘のタイプ（タイプ6）の間に

起こった事例が書いてありました。

それは、まさに、私と娘の間に起こった問題そのものだったのです！！！！

どうして、私は、この本を読んでいなかったんだろう！？

とても後悔しました。

子供のタイプは、本当にわからないんだろうか？

いつ頃だったら、わかるんだろう？

そう思った私は、ウチの前にある保育園に、子供たちを観察させてもらいに行きました。

そしてまた、びっくりしたのです。

早ければ、2，3歳から。

4，5歳児では、かなりハッキリと、子供たちにタイプの特徴が表れていました。

子供のタイプがわからなかったのは、

私が、子供たちをちゃんと**観ていなかった**からでした。

タイプの特徴を、ちゃんと**知らなかった**からでした。

しっかり観察すれば、こんなにわかりやすかったのです…

そこに、娘の小さいころに、とても雰囲気似た子がいました。

その子は、いつも、周りを気にしていました。

いつも先生をうかがっていて、先生が求めていることを素早く察知し、

誰よりも早く、その行動をとっていました。

ああ、あなたは、こんな風に、

いつもお母さんを見ていたんだね。

お母さんに褒められたくて、いつも「いい子」だったんだね。

頑張っ、頑張っ、いつも「いい子」をやっていたのに、

お母さんはそれに気付かないどころか、

厳しく、出来てない（間違っている）ところばかりを指摘していたんだ…

それから、しばらくして、

やっと、娘に謝ることが出来ました。

お母さんは、その時々でお母さんの考えられるベストな選択をしてきたつもりだよ。

でも、その選択が「正しかった」か？という、「間違っていた」と思う。

なぜなら、今、同じ状況だったらその選択をしないから。

あなたに辛い思いをさせたと思う。

お母さん、間違ってたね、ごめんなさい。

アイスランドへ

娘が出て行ったときは、

もしかしたら、もう一生わかりあえないのではないかな？

とっていました。

それくらいの否定のしかただったのです。

でも、私が間違いを認め謝ってから、

徐々に徐々に氷が解け始めました。

時々、メールでの連絡が取れるようになり、

ある日の夜中、寝入りばなに、メールが来ました。

「お母さん、起きてる？」

「起きてるよ。どうした？」

「バイト先で気分が悪くなった。迎えに来てほしい……」

「わかった。すぐ行く！」

父親ではなく、私に頼ってきてくれたのです。

それをきっかけに、やっと話ができるようになり、

子供の時に足りなかった、信頼関係の構築から始めています。

娘に甘えさせることから始めています。

そして、なんと、今年の2月には、

娘と一緒にアイスランドに旅行に行ってきました！

娘が出て行って、ちょうど5年経ったところでした。

一生ムリかも思っていた関係性が、

5年でどうにか戻ってきました。

これも、私が、

「私が正しい」

を押し通していたことに気付かせてくれたエニアグラムのおかげです。

本当に、感謝してもしつけない思いなのです。

エニアグラムって何？

エニアグラムは、

古代ギリシャ時代にルーツを持ち、現代心理学で検証された、

9つの性格タイプの性格心理学・人間学です。

自分を知り、他者を理解するためのツールです。

自分の現在地と目的地がわかる「心の地図」であり、

自己成長のシステムです。

はじめてエニアグラムに触れたとき、

なぜ、ここに自分のことが書いてあるの！？

とびっくりする人も多いです。

単なる性格分類ではなく、なぜそうなのか？の動機を知り、

性格を平面ではなく立体で理解することができるので、

その時の状態に応じた**思考・行動パターン**に気付くようになり、

そこから抜け出すことが出来るようになります。

私と娘の関係が壊れてしまったのは、

まさに、私が、自分のタイプの**パターン**にはまっていたからです。（性格の囚われ）

そして、やっとそれに気付くことが出来て、

そこから抜け出すことが出来るようになってきたのです。

人は、自分のパターンに気付いていません。

あまりに当たり前すぎて、自分では気づかないのです。

でも、それが相手のタイプと相性が悪ければ、

私のように、関係が壊れ、突然、その人がいなくなってしまうかもしれないのです。

エニアグラムを学ぶと、こんなことが起こります。

- 今まで知らなかった自分に気付く
- 大切な人との関係性が良くなる
- 自分や相手の大切にしている価値観がわかる
- 自分や相手の感情や行動の理由（動機）がわかる
- 子供や部下の行動が理解でき、イライラが少なくなる
- 子供や部下に適切な声掛けで、やる気を高められる
- 自分を責めなくなる
- 不要なこだわりが少なくなり、イチイチ反応しなくて済むようになる
- 自分にも相手にも OK を出せるようになり、関係性が良くなる
- パートナーを深く理解でき、ラブラブに戻る
- 嫌いな人が気にならなくなる
- 苦手な人が興味ある人に変わる
- 面倒くさい人の付き合い方がわかる
- 人間関係の悩みがなくなり、疲れなくなる
- 自分自身に余裕が出て、ラクになる
- 自分が大好きになる

関係性をより良くしたい

イヤな関係性を気にならなくしたい

一旦壊れた大事な関係性を

修復することも可能です。

でも、修復には時間がかかります。

だから、壊れる前に、

使って頂きたいのです。

壊さなくてすむように、

使って頂きたいのです。

心のメカニズムという究極理解

こうやって、自分に活かしてきたエニアグラムなのですが、

その過程で、かなり「宇宙の真実」とも言うべきものの理解にも及んできました。

それは、他に、

スピリチュアルや、脳科学の理解が深まり、

全て同じことを言っているのだ

ということが随分わかってきたからでもあります。

もともと、エニアグラムは、

心理学とスピリチュアルの架け橋とも呼ばれていて、

その起源は、古代ギリシャ時代の「宇宙の数学的法則性」にあるのです。

そう考えると、「宇宙の真実」にたどり着くのは、

当たり前のことなのですが…

そして、それが、この元エンジニアの論理思考によって、

『心のメカニズム』というしくみとしてお伝えできるようになりました。

実は、メルマガでもお伝えしようと試みているのですが、

なかなかうまく行きません。（笑）

やはり、生でお伝えさせてください。

体験談

実は、私のクライアントさんには、

マイナスからのスタートの方々も多いのです。

しかも、結構、ご年配の方も。

この方々に、

この心のメカニズムとタイプの特徴の一部を、

その方のタイプを考慮してお伝えしてだけで、

1、2回のセッションで、大きく結果が表れます。

そして、その後、どんな風にも実践で使っていくかのトレーニングをすると、

あっという間にマイナスを抜け出し、

人間関係の問題もラクラククリアされてしまうのです。

さらに、よりプラスに向かって、

夢を実現するための行動に飛び出していかにしています。

エニアグラム実践トレーニング（3ヶ月）を受けられた方の感想（女性・教師）

セッションの感想

にいみひろこ氏との出会い。

そして3か月間のセッションは、私の人生が「確かにここに在る」ことを実感し、自己成長していく記録そのものです。

わたしは、約3年間に渡り「鬱」の中にいました。

自分が存在していることを疎ましく感じ、家から出ることすらできなかったほどです。

そんな中のセッションは、数々の感動に満ちたものでした。

自分の過去を未来からのギフトと考えることができるようになり、「鬱」でさえも必然であり、自分の一部であると捉えることができるようになったことは驚きであり感動です。

どんなときも自分を受け入れ、抱きしめている感覚は、温かく心地よいものです。

自分の軸でバランスよくこの大地にしっかりと立っていることを実感しています。

時間の捉え方として、一般的に3か月間は短い期間です。しかしこの3か月の時間は、まるで成長する胎児にとっての3か月間のように、まるで宇宙時間。

とてつもない濃密な時間でした。

いまは、自分の未来が楽しみでしかたありません。

そして、常に新鮮な気持ちをもつことができ、たいへん嬉しく思います。

「未来は創れる」と知り、自分で「未来を創る」という思いと行動で生きていきたいといます。

ありがとうございました。

今回は、その方々のご要望もあり、

心のメカニズムや、一部のタイプの特徴だけでなく、

エニアグラムの全体像を体系立てて、人間関係に活用できる有効な「知識」として講座という形でご提供いたします。

ワークを通して、自分や他者を深く「理解」するもの、さらに、それを実践でどう使うか？という「ノウハウ」の部分も伝授します。

※講座はこれから開講のため、上記感想は、3ヶ月のエニアグラム実践トレーニングをお受けいただいたものです。

講座内容（予定）

さて、今回ご案内する講座についてお伝えします。

1回2日間、全3回6日間（Part1～3）のスケジュールです。

各パートでは、このようなことをお伝えし、ワークを交え、理解を深めます。

□ Part1（バリエーション） 8 / 6, 7 10:00–17:00

- 心のメカニズム（性格の出来かた、成長の概念）を解き明かし、自我に捕まらない心をつくる
- 9タイプの特徴やウイングで、各タイプの行動の動機を知る。
- 自分以外の考え方や行動パターンがあることを知り、視野を広げ、自分や相手にOKを出す。

□ Part2（ダイナミクス） 9 / 3, 4 10:00–17:00

- 健全度レベル、成長・ストレスの方向で、現在地を知る。
- 性格が固定されないことを知り、自分や相手の未来の可能性を「観る」。

□ Part3（成長） 10 / 8, 9 10:00–17:00

- 3つの本能で自分の課題を認識する
- 新しい自己イメージをもって、目的地を見つめる

価格： 各回とも（2日間）： **24,000円（税別）**

ですが。。。

価格：

各回（2日間）： 24,000円（税別） 25,920円（税込）

3回合計 72,000円（税別） 77,760円（税込）のところ

3回まとめて申込価格 65,000円（10%OFF）税別

70,200円（税込）

- ◆ 講義部分は、各回終了後、ビデオにて配信予定。
- ◆ 都合により参加できなかった回に関しては、**次回以降に参加可能（無料）**とさせていただきます。

さらに…

メルマガ読者限定！

6月末までにお申込みの場合に限り、**早期申込み割引価格！**

3回まとめて早割特価 47,000円（35%OFF）税別

50,760円（税込）

さらに、さらに…

自己想創カフェにてお申込みの場合、

カフェ代金（ご飲食分除く）**キャッシュバック**（上記金額より割引）

つまり、**6月中の自己想創カフェ**にてお申込みの場合

3回まとめて早割特価

42,000円（48%OFF）税別

45,360円（税込）

まずは、**自己想創カフェに参加**してみようと思われる方は、こちらのボタンから

自己想創カフェに参加

お申込みフォームより、自己想創カフェの日程をお選び頂き、お申込みください。

自己想創カフェについては、[こちら](#)

自己想創カフェに**参加されずに**、**早割特価**でお申込みの方は、こちらのボタンから

3回まとめて早割特価 申込み
(47,000 円・税別)
(50,760 円・税込)

必要項目を入力いただき、講座名は、**A)エニアグラム講座** をお選びください。

折り返し振込先を記載したメールが登録されたアドレスに届きます。

上記、税込金額（50,760 円）を3銀行営業日以内にお振込みください。

届かない場合は、メールアドレスが間違っている可能性がありますので、お手数ですが再度上記ボタンより

お申込みください。

私は、人間関係の中でも、エニアグラムが一番活きるのは、

「人を育てる」という場面だと思っています。

子供はもちろん、部下、そして、自分自身。

「育てる」というのは、「その人らしく輝かせる」ということ。

子供や、部下や、あなた自身を、

その人らしく輝かせる

なので、

エニアグラムを、

単なる「人をコントロールする道具」として使おうと思っている方の

お申込みは、ご遠慮ください。

純粹に、

人間関係をよくしたい

子供・部下・自分を育てたい

と思われる方のお申込みをお待ちしております。

追伸 1

今回の内容をまとめさせていただくと、

エニアグラム講座

全3回（1回2日間）

□ Part 1 8/6, 7（土日）10:00 - 17:00

□ Part 2 9/3, 4（土日）10:00 - 17:00

□ Part 3 10/8, 9（土日）10:00 - 17:00

※開催場所は熊本市内（詳細は別途連絡）

価格

各回： 24,000円（税別）

3回まとめて： 65,000円（税別） ※ 60,000円（税別）

メルマガ読者限定

早期割引特価： 47,000円（税別） ※ 42,000円（税別）

※自己想創カフェよりお申込みの場合

追伸 2

言い忘れておりました。

今回の講座にお申込みいただいた方々には、

次回以降、同じ講座を**再受講**される場合、

各回 24,000円 のところ、**各回 7,000円** にて、

受講いただけることにしています。

エニアグラムは、奥が深く、

また、違うメンバーとのワークによっても、

参加されるたびに新しい気付きがあると思います。

私も、今まで、同じ講座に何度も参加し、それを実感しております。

ですので、再受講をぜひおすすめいたします。

あとひとつ、

今回のエニアグラム講座とともに、

3ヶ月のパーソナルプログラムである「エニアグラム実践コーチングプログラム」（150,000 円・税別）をお申込み頂くと、

両方あわせて、222,000円 のところ、**168,000円**（税別）にてご提供させていただきます。

つまり、エニアグラム講座を、**18,000円（75%OFF）**にて受講いただけることとなります。

「エニアグラム実践コーチングプログラム」は、エニアグラムを実生活の中で、実践しながら確実に身につけて頂く3ヶ月のパーソナルプログラムです。

エニアグラム講座と合わせて受けて頂くことで、あなたと「その人」の関係性を確実に変えていくことができます。

「エニアグラム実践コーチングプログラム」詳細は、[こちらから](#)

こちらも、自己想創カフェにてお申込みの場合、**さらに、5000円引き**とさせていただきますので、お気軽にご参加ください。

その他、ご質問は、[こちらから](#)

まずは、**自己想創カフェに参加**してみようと思われる方は、こちらのボタンから

自己想創カフェに参加

お申込みフォームより、自己想創カフェの日程をお選び頂き、お申込みください。

自己想創カフェについては、[こちら](#)

自己想創カフェに**参加されずに**、**早割特価**でお申込みの方は、こちらのボタンから

3回まとめて早割特価 申込み
(47,000 円・税別)
(50,760 円・税込)

必要項目を入力いただき、講座名は、**A)エニアグラム講座** をお選びください。

折り返し振込先を記載したメールが登録されたアドレスに届きます。

上記、税込金額（50,760 円）を3 銀行営業日以内にお振込みください。

届かない場合は、メールアドレスが間違っている可能性がありますので、お手数ですが再度上記ボタンより

お申込みください。

その他、ご質問は、[こちらから](#)

追伸3

エニアグラム講座を熊本で開催できることを、大変うれしく感じています。

何年も東京に通い続け、この理論を開発しているラス・ハドソン氏や、日本での第一人者のティム・マクリーン氏の元で、300時間以上学んできたものを、全てご提供するつもりであります。

必ず、あなたのお役に立てると信じています。

ぜひ、一緒に、あなたの未来を創っていきましょう！

お申込み、お待ちしております。

にいみひろこ プロフィール

大学卒業後、大手半導体設計会社に技術者として入社。
電子・電気の知識が全くないまま、技術者として働き始め、27年の間、
第一線技術者として勤務。
途中、出産のため、2回の育児休職を取得（仕事と、家事・子育てを両立）。



激務が続く中、結婚しても退職せず（会社初）、出産しても退職せず（会社初）、育児休職制度、育児短時間勤務制度の制定とともに、最初の取得者として、常に会社でのパイオニア的存在。女性技術者の地位確立にも貢献。

何年も抜け出せない（ほぼ）鬱状態を経験しつつも、エニアグラムや成功プログラムにより、自力で克服。

体調不良者が多い中、管理職の在り方、チーム運営等に疑問を持ち、カウンセリング、コーチングを学ぶ。部門内で、人間力、チーム力、組織力の付け方、モチベーションの上げ方、目標達成方法等の管理職研修を実施。

2012年 会社の経営悪化をきっかけに、やりたいことへの夢のため、退職。

エニアグラムを本格的に学び、第一人者のラス・ハドソン氏、ティム・マクリーン氏のもと、300時間を超えるトレーニングを修了。

その他、最新認知科学の苫米地式コーチング、それをベースとした催眠コーチング等も学び、心理学、脳科学、スピリチュアルで、心理的側面を総合的にサポートする。

東京・福岡・熊本でのセミナー、講演、組織内研修・カウンセリング、個人セッション等で活動中。

【資格】

一般社団法人 産業カウンセラー協会 産業カウンセラー/キャリアコンサルタント

一般財団法人 生涯学習開発財団 認定コーチ

日本催眠コーチング協会 認定催眠コーチ

エニアグラム研究所 ファシリテータートレーニングプログラム（part1、part2、深層構造）修了

C + F 研究所 エニアグラムトレーニング（アドバンス）修了

まずは、**自己想創カフェに参加**してみようと思われる方は、こちらのボタンから

自己想創カフェに参加

お申込みフォームより、自己想創カフェの日程をお選び頂き、お申込みください。

自己想創カフェについては、[こちら](#)

自己想創カフェに**参加されずに**、**早割特価**でお申込みの方は、こちらのボタンから

3回まとめて早割特価 申込み
(47,000 円・税別)
(50,760 円・税込)

必要項目を入力いただき、講座名は、**A)エニアグラム講座** をお選びください。

折り返し振込先を記載したメールが登録されたアドレスに届きます。

上記、税込金額（50,760 円）を3銀行営業日以内にお振込みください。

届かない場合は、メールアドレスが間違っている可能性がありますので、お手数ですが再度上記ボタンより

お申込みください。

その他、ご質問は、[こちらから](#)